



ペリエ+plusビルでJR東日本環境アクセスと団体交渉

年休以外の休日の希望を認めないの？

管理者が年休を勝手に入れるのはおかしくない？

千葉駅関連ユニオンは7月13日、JR東日本環境アクセスと団体交渉を行いました。場所は千葉駅西口のすぐそば。ペリエ千葉を運営する株式会社千葉ステーションビルの本社ビル「ペリエ+PLUS」の会議室です。

団体交渉では、シフト制で働いている労働者の切実な要望を会社に突きつけました。〈曜日固定の休日のない不定休で、勤務時間も9時から22時まで日々バラバラのシフト勤務なのに、翌月の休日の希望を出せない〉〈年次有給休暇の取得日や取得日数を管理者が勝手に決めている〉——など多くの問題を浮き彫りにしました。こんな会社だから、JR東日本環境アクセスは離職率が高いのです。



千葉ステーションビル新社屋
「ペリエ+PLUSビル」にて

一人で意見を言っても会社に聞いてもらえないことも、組合なら対等な立場で交渉ができます。私たちはこれからも団体交渉などを積み重ね、働き続けることができる職場をつくるため、要求を必ず実現していきます。

ガマンでも辞めるでもなく 労働組合という選択肢があります

米国では最近、アマゾンやスターバックスなど新しい労働組合が次々と結成されています。

私たち労働者には、「こういう風に働きたい」「安心して働きたい」など思うことがいっぱいあります。ガマンして働くのでも、辞めてしまうのでもなく、労働組合で働く環境を変えるという選択肢があります。

コロナを理由に勤務日数や勤務時間が減らされ賃下げされていませんか。サービス残業をさせられていませんか。上司や同僚のハラスメント・いじめで苦しんでいませんか。

千葉駅関連ユニオンは、テナント・物流・警備・設備・清掃など、千葉駅や駅ビル、駅周辺で働く人は誰でも入ることができるユニオン（労働組合）です。みなさんのご参加を心から呼びかけます。労働相談や加入のお問い合わせは、お気軽に上記の電話&メールにご連絡ください。